

令和3年度シラバス

文化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
社会的養護 I				講義	利根 真理子
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
2	2	30	15	前期	幼児：選択 保育士：必修
〔授業の目的・ねらい〕 保育の専門家として活動するに足る広範な知識を身につける。					
〔授業全体の内容と概要〕 可能な限り最新の資料を活用しながら具体的に社会的養護の現状と課題を学ぶ。單元ごとに小テストを実施し、その復習を通して要点を整理する。					
〔受講上の注意事項〕 特になし					
〔使用テキスト〕 新 基本保育シリーズ 社会的養護 I (中央法規)				〔評価基準〕 出席状況、授業態度、小テスト、定期試験	
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目		授業内容		
1	子どもを取り巻く社会状況の変化		少子高齢化と家庭機能の低下、養護問題		
2	子どもの権利		子どもの権利を守るための社会的養護の意義		
3	児童養護の歴史①		古代～近代		
4	児童養護の歴史②		戦後～現代		
5	社会的養護の基本原則		児童福祉法		
6	社会的養護における保育士の倫理と責務		保育士の専門性と倫理綱領		
7	社会的養護の体系①		社会福祉基礎構造改革と社会的養護		
8	社会的養護の体系②		社会的養護の実施体系		
9	ファミリーソーシャルワーク		社会的養護におけるソーシャルワークの意義、プロセス		
10	社会的養護の対象と支援方法		児童虐待とその予防的支援、措置後の支援、アフターケアについて		
11	施設養護		施設養護の現状と課題		
12	家庭養護		家庭養護の現状と課題		
13	施設運営管理		社会的養護施設等の運営にかかわる内容と費用、しくみ		
14	地域福祉		社会的養護と地域福祉の関係、地域支援		
15	総括・評価		総括と試験		

実務教員としての経歴	
実務経験と授業の関連	精神科病院に社会福祉士・精神保健福祉士として在籍時の社会保障制度を活用した実際の事例を踏まえた講義を行っている。また現在は放課後児童支援員として放課後児童クラブに勤める傍ら、被災地支援の一環として被災者の子どもを預かるボランティア活動に携わっており、幅広い年齢層の子どもへの対応についての実体験を交えた内容にしている。